



平成30年2月13日

各位

会社名 株式会社ヘリオス
代表者名 代表取締役社長兼CEO 鍵本 忠尚
(コード番号: 4593 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 管掌執行役員 石川 兼
(TEL: 03-5777-8308)

個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

平成29年12月期(平成29年1月1日~平成29年12月31日)の個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成29年12月期個別業績(通期)と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円 77	百万円 △3,507	百万円 △3,426	百万円 △3,433	円 銭 △84.33
当期実績(B)	27	△2,348	△2,414	△1,776	△39.73
増減額(B-A)	△49	1,159	1,011	1,656	—
増減率(%)	△64.4	—	—	—	—

2. 差異の理由

平成29年12月期の通期個別業績につきまして、当事業年度の売上高の構成は、主に欧州での眼科手術補助剤BBG250の売上に係るロイヤルティ収入からなり、当事業年度4月末にて同事業の譲渡が完了したことから当期売上高実績は前年度比で64.4%減少しております。

利益面につきましては、既存パイプラインの開発が進捗したものの、前事業年度に発生した日本国内の脳梗塞急性期に係る治療法の開発費用に係る契約一時金(前事業年度に1,809百万円を研究開発費に計上)が当事業年度は発生しなかったことにより、前期実績と比較して、営業利益、経常利益、当期純利益の赤字幅が減少しております。

以上